

★「自我の目覚め」と「アイデンティティの確立」は、どう違うのだろうか？

「自我の目覚め」とは、自分が他人とは異なる「かけがえのない存在」であることを認識することであり、アイデンティティ確立のための不可欠の要素である(シュプランガー)。

「アイデンティティの確立」とは、「自我の目覚め」をきっかけとして、社会における自分自身の生き方を考えるようになった青年が、ひとまず自分の生き方を見だし、実際にその生き方を実践することで社会の中で一定の役割を担えるようになること。